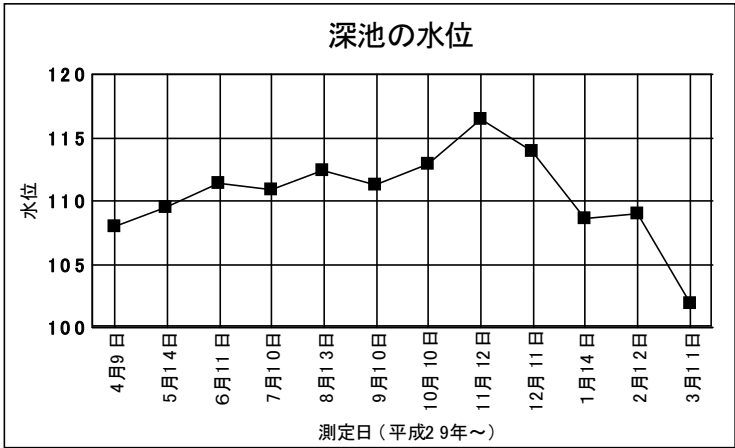
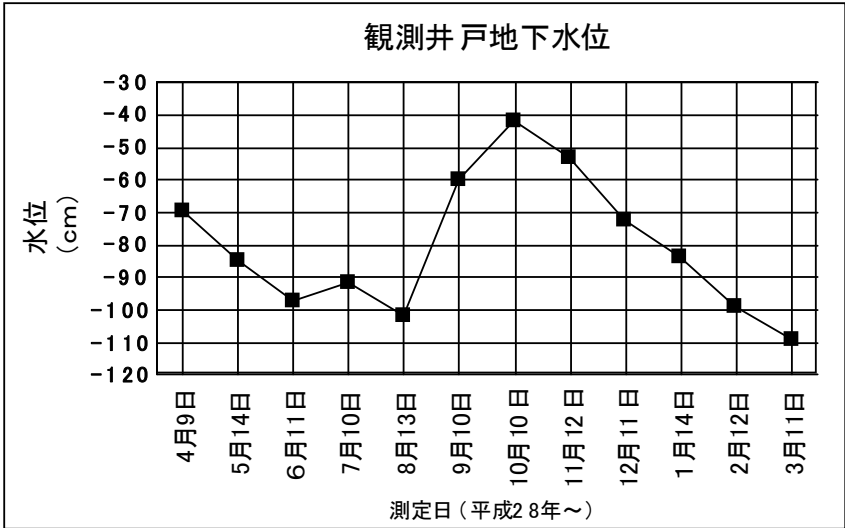


自然再生地区の水調査（第一調節池）平成 29 年 3 月

報告者 山田

調査日；平成 29 年 3 月 11 日（土）；晴れ；気温 摂氏 13℃；参加 2 名



1) 流量 (リットル/秒)

ため池出口	北側水路	調節池の野川吐口	田んぼ付近水路
0 (取水休止)	0.03	測定せず	0

2) 地下水位 (地表面から cm) と深池水位 (底面から cm)

観測井戸	深池
- 108.7	102

3) 水質

項目	湿地出口付近	ため池	北側水路	深池出口付近
PH	7.7	8.2		8.4
硝酸イオン (mg/リットル)	4.3			
亜硝酸イオン (mg/リットル)				
COD (mg/リットル)	7	3		7 (8に近い)
リン酸イオン (mg/リットル)				
アンモニウムイオン (mg/リットル)				
水温 (℃)	15	13	13	12

NO₃⁻
NO₂⁻
PO₄³⁻
NH₄⁺

PH；ハンディPH計 (ハンナ USA)

COD その他；共立理化学研究所「パックテスト」による

半湿地；西側、東側共に水無し。

野川の堰は魚道部分のみ水が流れている。堰板部分は 2cm 程度水位が低い。

*野川の水が減少し堰の魚道部分から越流しなくなったので、溜池への取水は休止中。
(取水中止により野川は堰下流へも流れている)

参考；観測井戸の水位が 1m 以下になったのは平成 25 年 3 月、26 年 5 月、28 年 2 月
28 年 8 月。今回は 3 番目に低い。(観測をはじめてから)